

日本乳酸菌学会 2023 年度若手研究者研究助成 応募要領

応募資格：

本学会正会員または学生会員であって、当該年度の 4 月 1 日時点で 34 歳以下の者。

助成対象の研究課題：

乳酸菌・腸内細菌の分離・培養・分類などに関する研究で、当該分野の発展が期待できる提案を歓迎いたします。なお、同一もしくは類似申請課題で重複して助成を受けていない事も要件とします。

助成金額、助成件数：

2023 年度：4 件程度(1 件の上限は 60 万円まで)

審査の結果、助成金額は応募金額より減額される場合もあります。

募集時期：

2023 年 4 月末日まで

助成金受給者の義務：

本学会の年次大会やセミナー、シンポジウムで研究成果の発表を義務付けます(日本乳酸菌学会誌など学術誌への公表も積極的に行ってください)。なお、研究成果を公表する際は、謝辞に本助成を受けた旨を明記(日本乳酸菌学会および公益財団法人発酵研究所)してください。また、助成終了後 1 ヶ月以内に所定の用紙で研究成果および収支報告書をご提出いただきます。

応募および選考について：

所定の申請書に記載のうえ、電子媒体(パスワード付き PDF 形式)で提出のこと。

応募希望者は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。申請書等を送付致します。

◆申請書提出期限：

2023 年 4 月末日まで

選考方法：

乳酸菌・腸内細菌分類・培養専門委員会における申請書の書類審査を経て、理事会で決定します。各年度とも 5 月末頃までに審査結果をメールにて通知する予定です。その後、助成金の支給手続きを行います。なお、審査の内容に関するお問い合わせには一切応じることは出来ません。

【その他】

- ・当学会の「学会参加旅費の補助」と重複して応募可能。
- ・研究で使用する微生物については、生物多様性条約及び国内の関係法規を遵守する。

・当助成金採択者の氏名、課題名、助成金額等の個人情報 は当学会の HP 等で公表するが、利用目的の範囲内でのみ利用する。

申請書提出先、問い合わせ先:

日本乳酸菌学会 乳酸菌・腸内細菌分類・培養専門委員会

研究助成担当 萩 達朗(農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門)

坂本 光央(理化学研究所 バイオリソース研究センター)

E-mail: thagi@affrc.go.jp; sakamoto@riken.jp